

研究倫理研修会のご案内

研究機関は責任を研究活動における不正行為は社会問題としても大きく取り上げられています。研究機関は責任をもって研究倫理教育を行う必要があります。 (文部科学省 履行調査より抜粋)

- ☑ 「研究活動における不正行為への対応に関するガイドライン」では研究倫理教育の実施を求めています。
- ☑ ガイドラインの対象は、競争的資金のみでなく、公募型研究費、国立大学法人の運営交付金・私学助成等も含まれます。
- ☑ 研究者はもとより、研究支援者、学部生、大学院生と広く研究活動に関わる者を対象に研究倫理教育を行う必要があります。

このような課題・ご要望ありませんか？

- ☑ 研究倫理教育については、日本学術振興会の資料を配布しているのみである。
- ☑ 学内で研修会を実施しているものの担当の教員や職員の負担が大きく、外部にお願いしたい。
- ☑ e-learningではなく講師を招き研修会を実施したい。
- ☑ 学部学科系統に沿った倫理研修会が実施できていない。



16の私学学校法人の出資のみで成り立つエデュースと日本唯一の民間URA組織 ロバスト・ジャパン株式会社が、パートナーシップを結び、研究・開発のスタートを促進する「研究倫理研修会」をご提案いたします。ご要望により、「公的研究費不正防止（コンプライアンス）」を含めることも可能です。

**ご満足の声を
頂いております！**

今まで研究倫理の研修講師がなかなかおらず、研修会が実施できずにおりました。有意義な研修会をありがとうございました。
関西私大 担当者

外部講師を招くことによって、研究者の参加意識も高く、研修会内容としても研究倫理意識を醸成するために非常に役立ちました。
関東私大 担当者

弊社から個別の説明をご希望の方は下記にお問合せください。

- 説明を希望
- 見積書を希望
- 研修会を希望
- その他 ()

(法人名)	(学校名)	
(部署名)	(氏 名)	(TEL) _ _

株式会社エデュース

東京本社：03-5809-3191 | 関西支社：06-6885-3505
FAX送信先：(株)エデュース 06-6885-3506

MAIL：info@educe-ac.com

HP：<http://www.educe.ac.com>

研究倫理研修会 概要

- 対象：研究者、研究支援者、学部生、大学院生等
- 料金：別途ご相談
- 時間：60分～90分/1回（質疑応答含む）

講演概要

研究行為についての責任範疇	<ul style="list-style-type: none"> ● 科学研究の利用の両義性 ● 研究活動(ねつ造、改ざん、盗用など) ● 差別の排除(人種、ジェンダー、地位、思想・信条、宗教など) ● 研究対象などへの配慮(人権・動物)、利益相反
研究企画の立案における注意	<ul style="list-style-type: none"> ● 研究の価値(学術的重要性・妥当性) ● 研究倫理委員会手続き ● 研究における不正行為(意図的ねつ造、改ざん、盗用など) ● 共同研究のルール・利益相反(注意範囲・共同研究での配慮)
研究実施における注意	<ul style="list-style-type: none"> ● データの扱い(データの保存及び公開) ● 質問紙・インタビュー調査のリスク ● 個人に関わる情報の取扱(個人情報管理・守秘義務・不正アクセス) ● 人を対象としたゲノム・遺伝子解析研究、研究におけるインフォームドコンセント ● 特別な配慮を要する研究対象者 ● カルテ等の診療記録を用いた研究 ● 危険な研究方法採用 ● 重篤有害減少の報告 ● 臨床試験の監査と査察
研究成果発表における注意	<ul style="list-style-type: none"> ● オープンアクセスの条件(研究の着想やデザイン・データの取得、データの分析と解釈、論文の執筆、原稿内容への重要な知的改訂、除外対象[閲読・助言・研究グループ]) ● 共著者の同意・投稿時の手順遵守 ● 盗用・剽窃 ● 自己剽窃と重複出版 ● プレプリントサーバーへの活用 ● COPEのフローチャート ● 著作権と知的財産権 ● 論文・研究提案書の査読における不正行為(意図的な遅延、研究上観点から逸脱した要求)
社会への情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ● マスメディアへの発信(プレスリリース) ● 科学コミュニケーションの手法 ● アウトリーチ活動(公開講座、サイエンスカフェ) ● 情報開示(危機管理対応・リスクコミュニケーション)
研究倫理教育	<ul style="list-style-type: none"> ● 不正防止の告発

※上記講演概要は一例となります。

特記事項

- ① 平日実施の他、土曜日・祝日などの開催につきましてもご相談ください。
- ② 同日に複数開催する場合は、1日2回までの講演が可能です。
- ③ ビデオ録画は貴学内での使用目的の場合は構いません。ただしHP等で公開はしないようお願いいたします。



ロバスト・ジャパン株式会社

創業日：2011年7月29日
 本社所在地：〒670-0962
 兵庫県姫路市南駅前町123番地



株式会社エデュース

創業日：2002年3月11日
 本社所在地：〒101-0031
 東京都千代田区東神田2丁目3番10号

学校法人・研究機関向け 研究支援サービス内容のご紹介

- ・ **講演会** - 研究計画調書の作成ノウハウ及び科研費など関連情報など各機関や学部ごとの課題に合わせたテーマ設定が可能。
- ・ **勉強会** - 研究計画の立案、研究者キャリア形成に重点を置きワークを取り入れ実施。
- ・ **動画** - 公募要領の読み解き方や、申請書のテーマ設定および書き方の指導。
- ・ **面談** - 担当者が訪問し（またはテレビ会議）、計画に関する全般的な議論、戦略立案を実施。
- ・ **その他** - 申請書の内容添削・申請書の様式点検など。

学校法人による学校法人のための共同出資企業

出資校

- | | |
|------------|------------|
| 学校法人大谷学園 | 学校法人千葉工業大学 |
| 学校法人学習院 | 学校法人中央大学 |
| 学校法人共立女子学園 | 学校法人東京農工大学 |
| 学校法人國學院大学 | 学校法人東北学院 |
| 学校法人修道学園 | 学校法人松山大学 |
| 学校法人専修大学 | 学校法人明治大学 |
| 学校法人創価大学 | 学校法人早稲田大学 |
| 学校法人玉川学園 | (五十音順) |